

13ソリューション連携

LisBらが基盤構築構想

ビジネスチャットを展開するLisB（エルイズビー、東京都千代田区、横井太輔代表取締役兼最高経営責任者（CEO）は19日、建設現場で利用されているDXソリューションを連携するプラットフォーム構想

を発表した。同社サービスと計12のソリューションとの連携を強化。設計図面の共有管理や作業間連絡調整、入退場管理、位置確認、帳票作成、データ共有などを、ビジネスチャットを核



連携イメージ（報道発表資料から）

LisBはメッセージや写真、図面などのファイルを使って現場の状況をリアルタイムで簡単に共有できる現場向けチャット「direct」を提供している。他社のDXサービスとつなげることで、現場の生産性改革を後押しする。

▽帳票報告・作成サービス「iReporter」▽位置調整・現場管理支援サービス「位置プラス」▽チャットボット作成管理サービス「IFRO（イフロ）」▽クラウド型グループウェア「Garoon（ガルーン）」▽業務改善プラットフォーム「kintone（キントーン）」▽設計図面・共有管理アプリ「SPIDERPLUS（スパイダープラス）」▽写真・ファイル共有サービス「Dropbox（ドロップボックス）」▽写真・ファイル共有サービス「Box（ボックス）」。

今月から、YSLソリューション（横浜市中区、橋本隆司社長）による建設業向け図面閲覧アプリ「CheX（チェックロス）」と仕上げ検査支援アプリ「LAXSY（ラクシー）」との連携を始めた。このほか、MCデータプラス（東京都渋谷区、瀧田晃一社長）による作業間連絡調整サービス「ワークサイト」、リバスタ（旧イーリバースドットコム、東京都江東区、高橋巧代表取締役）による建設現場施工管理サービス「Buildee（ビルデイー）」との連携も予定する。

